

# いまじゆく C コミュニティ C だより

発行 / 今宿地区コミュニティ推進協議会 事務局 / 今宿公民館 Ⅸ22-8877 発行責任者 / 広報部長 石丸 栄

## ふれあいゾーンで 明るいいいさつを

住吉中学校校長 吉川 知至

「おはようございます」「おはよう」「おはよう」「おはよう」

「おはよう」「おはよう」

「おはよう」明るく気持ちのよい挨拶が路地のあちこちでかわされ、子供達の声ははずみ、見かわす目がなごむ。

うるおいのある暖かい街づくりと、いきいきとした街のいぶきは、まず明るい朝の挨拶からはじまるのではないのでしょうか。

誰でもが誰とでも気持ちのよい挨拶をかわし、誰でもが

小さな親切を惜しまない地域をつくることをめざして、住吉中学校の生徒会と今宿小学校の児童会が中心になって話し合いをすすめました。

「あいさつは君とぼくとの言葉」(今宿小児童会)

「あいさつから始まる心のふれあい」(住吉中生徒会)をスローガンとして、挨拶を通して心のふれあいを高めようというので本年四月から、ふれあいゾーンを設置しました。住吉中学校、今宿小

学校をとりまく道路でかこまれた地域です。このゾーンでは老いも若きも、知ってている人は勿論知らない人に対しても明るく元気な挨拶をしようということ

です。

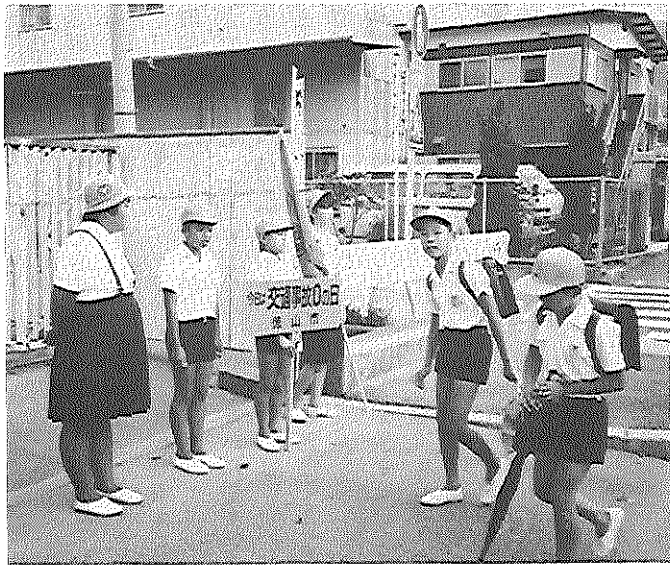
まだ目のさめない眠そうな元気のいい子供が

## 今宿地区交通安全少年推進隊 "県表彰受ける"

隊長 笹川 剛

ぼくたち、今宿地区交通安全少年推進隊は、この五月十五日に、山口県教育会館ホールで、交通安全山口県対策協議会、会長の平井龍典知事さんより交通安全功労表彰を受けました。

この推進隊は昭和四十八年に結成され、今宿小学校の六年生全員が入隊しています。



▲交通安全の日0の立哨  
～雨にも負けず風にも負けず～

毎月第一土曜日には、校区内の交通パトロール。交通安全故ゼロの日には交通立哨などの活動をしてきました。下級生や地域の人にあいさつをしたり、横断歩道では手を挙げ

るように呼びかけたりしています。

こういう仕事は大変だけれど、これからも今宿地区の人たちの交通安全のためにがんばろうと思えます。



いましてら励ましの声をかけてやってください。

それは、「おはよう」から始まるのです。

### 資源ゴミを 考えよう!!

家庭から排出されるゴミの中には、ゴミでないゴミ、つまり、資源という名のゴミがたくさん排出されています。包装紙、新聞紙、空ビン、空缶などがそうです。私達はこれらをお金を出して買い、更にお金をかけて処理しているのです。つまり、消費者が二重に負担しているという事で、実にもったいない話です。

ここでもう一度、ゴミというものをよく考え、余分なゴミを作らない様、買わない様私達の生活意識を変えていかなければなりません。

- 今宿婦人会では、毎月第一水曜日(雨天の場合は翌日)を資源ゴミ回収日と定め、十四カ所の集積場で活動をしています。一家庭の一カ月分の新聞でも結構です。お近くの集積場所へお出し下さい。
1. 都町二丁目 内山 稔宅
  2. 初音町二丁目 山本義春宅
  3. 相生町二丁目 柳 一郎宅
  4. 今宿町二丁目 今宿公園南側
  5. 緑町三丁目 緑町公園東口
  6. 緑町三丁目 福谷園子宅
  7. 月丘三丁目 山崎勝美宅前
  8. 原宿町 広林昭寿宅
  9. 月丘一丁目 沢田昭良宅
  10. 東卯の手 勝屋 勝宅
  11. 東北山 勝屋 勝宅
  12. 住吉町 山治公会館
  13. 新宿六丁目 尚 白 園

## 今宿地区の文化財 第一回 今宿の地名の由来

江戸時代の国道・山陽道は遠石八幡宮から現在のニチイヤ近鉄松下のある市内線を通り新宿通りへと続いていました。

現在の東川から西の熊野神社まで本町筋と言いました。

その本町筋は十三丁二十六間(およそ一・五キロ)あり橋本丁、糞(コウジ)丁、幸丁、佐渡丁、油屋丁、野上丁、郷田丁(合田丁、江田丁

とも)の順に続いていました。このうち、橋本丁と郷田丁に下馬所が設置されてきました。下馬所には馬のほかに宿なども置かれ、宿場町として発展していきました。今宿の「今」は、新しいという意味

わが今宿地区には、意外と知られていない文化財がい

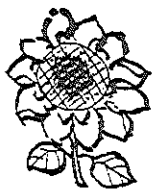
るがあります。

自分の住んでいる町の歴史や古い文化を知ること、生活に潤いが生まれよりよい郷土愛が育ちます。

今回から数回に亘り、今宿地区の文化財を紹介したいと思います。先ず今回は、今宿の地名の由来、についてです。

また、山陽道をさらに西に行くと、浦山に一里塚がありました。現在の県道と山陽新幹線が交差しているあたりですが、今は残っていません。

この付近の山陽道一里塚は、このほか遠石、戸田、新南陽市



# わが自治会紹介

第二回

## 緑町自治会

会長 中村 文久



緑町(一、二、三丁目)は、上今宿の大部分に、オノ森と松森の一部を加えて、昭和三十七年七月十二日に誕生した町名である。(だから今年は二十五周年になる) 戦前、今宿(上・下)といえは豊作地域、とくに「徳山

大根」の産地として通っていた。これは名産「徳山沢庵」用の大根で、長さは二十センチぐらいと短かく、尻太(直径七・八センチ)の独特の姿をしていた。前田麦二さん(花岡生まれ、徳山在住画家、明二十四〜昭四十九)の「徳山の思い出」という画集(昭四十八年五月発行)には、二枚の今宿風景が入っていて、そのタイトルは「徳山沢庵の大根干」と、「沢庵大根の産地、迷路の今宿方面風景」となっている。その大根畑は、今ではすっかり無くなり、町名から連想するように、緑豊かな住宅街に変貌した。「迷路」が「明路」となった約二万七千坪の地域は、その中心部から徳山駅まで、直距離で約九百メートル、ここに二百世帯(十三

ねなくなり、この問題に対する理解もかなり進んできました。しかし、「昔ながらの非合理的な因習的な差別意識」が、まだ根強く残っており、そのうえ、「そうは言ってもネ」とか「またか」という新たな意識も生まれてきており、同和関係者の人権がしばしば侵害されることがあります。さらに、今日、複雑で多様化する社会のなかで、高令者に対する疎外意識や極めて陰湿ないじめなど、新たな人権侵害もみられます。こうした様々な人権侵害をなくし、みんな幸せに生きていける社会を築くことが、みんなの願いではないでしょうか。そのためには、家庭や職場や地域で、あたたかい心豊かな人間関係をつくっていくことが必要です。お互いに相手の立場を理解し合い、思いやりや気くばりのある態度を養うことにより、人権意識を高め、ともに思い合って生きていくことが、差別をなくする鍵になっているのではないのでしょうか。今宿地区では、すでにコミュニティづくりの中で先導的に実践されているところですが、さらに幅広い活動により、思いやりや気くばりのある今宿地区をめざして努力されま

すよう祈念いたします。

班)が住んでいる。さて、この住人(会員)、とにかく「なんかちゃあ集まってワイワイガヤガヤ」とやるのが好きである。これらを小行事とすれば、大行事はどうしても他自治会との共催ということになる。そのひとつが、八月上旬緑町公園で開かれている「今宿東南地区夏まつり」。近辺六自治会の共催で、今年六回目を迎える。

子供からお年寄りまで楽しめるよう、多彩ユニークな工夫をこらしている。この祭り、今やすっかり定着して、ひとつの風物となった。紙数もつきたのでペンを置くが、今後とも緑町自治会をよろしくご指導、おつき合いのほどお願いいたします。

- 行事予定
- 8月6日(木) 体育振興会総会
  - 8月7日(金) 自治会連合会総会
  - 8月8日(土) 緑町公園盆踊り
  - 8月14日(金)〜15日(土) 尚白公園盆踊り
  - 8月22日(土) 一万二千人の今宿まつり
  - 9月20日(日) 泉道クリーン作戦
  - 10月18日(日) 親睦大運動会
  - 11月15日(日) 泉道クリーン作戦

- 行事予定 (担当自治会長)
- 8月6日(木) 体育振興会総会
  - 8月7日(金) 自治会連合会総会
  - 8月8日(土) 緑町公園盆踊り
  - 8月14日(金)〜15日(土) 尚白公園盆踊り
  - 8月22日(土) 一万二千人の今宿まつり
  - 9月20日(日) 泉道クリーン作戦
  - 10月18日(日) 親睦大運動会
  - 11月15日(日) 泉道クリーン作戦



### 思いやりや気くばりのある地域づくりをめざして

徳山市同和对策室長 高橋 徹

「真にあたたかい思いやりのある緑と活力あふれる今宿地区づくり」に邁進されている地域の皆様には敬意を表しますとともに、住吉中学校区同和教育推進協議会を中心に、地域ぐるみで同和問題の解決に取り組んでいただいているコミュニティ推進協議会に心から感謝申し上げます。さて、本年四月一日、新しい法律「地域改善対策特定事業に係る国の財政上の特別措

置に関する法律」(略称「地対特措法」)が施行されました。この新法は、五年間の時限立法で、且つ、同和問題解決のための特別措置を一般対策へ移行させるための最終的な法律として位置づけられており、同和对策は一つの新しい局面を迎えております。過去十八年、特別法に基づいて、いろいろな施策を行ってきました。その結果、目に見える実態的な差別はおおむねなく、この問題に対する理解もかなり進んできました。しかし、「昔ながらの非合理的な因習的な差別意識」が、まだ根強く残っており、そのうえ、「そうは言ってもネ」とか「またか」という新たな意識も生まれてきており、同和関係者の人権がしばしば侵害されることがあります。さらに、今日、複雑で多様化する社会のなかで、高令者に対する疎外意識や極めて陰湿ないじめなど、新たな人権侵害もみられます。こうした様々な人権侵害をなくし、みんな幸せに生きていける社会を築くことが、みんなの願いではないでしょうか。そのためには、家庭や職場や地域で、あたたかい心豊かな人間関係をつくっていくことが必要です。お互いに相手の立場を理解し合い、思いやりや気くばりのある態度を養うことにより、人権意識を高め、ともに思い合って生きていくことが、差別をなくする鍵になっているのではないのでしょうか。今宿地区では、すでにコミュニティづくりの中で先導的に実践されているところですが、さらに幅広い活動により、思いやりや気くばりのある今宿地区をめざして努力されま

# 第10回 1万2千人の今宿まつり

8月22日(土) 17時~21時 <雨天の場合8月29日>



- 行事日程
- 12:00 花火打ち上げ(開始合図)
  - 17:00 開会行事(花火打ち上げ)
  - テープカット・パレード・子どもみこし
  - パレード演奏(住吉中学校ブラスバンド)
  - 18:00 各行事・コーナー開始
  - 21:00 閉会
- 会場ご案内
- 今宿小学校校庭
  - カラオケ大会
  - 素人屋台コーナー
- 18:00~21:00
- ピヤガーデン・焼き鳥・うどん・ラーメン・カキ氷  
おむすび・ヨーヨー釣り・不用品販売・生鮮野菜即売・その他

- 今宿小学校体育館
- 園児・児童・生徒作品展
  - 公民館・尚白園・西松原分館趣味文化展
- 22日→12:00~20:00  
23日→9:00~15:00
- >(雨天でも実施)
- [共催行事]
- ゲートボール大会 8:00~12:00(緑町公園)
  - ※カラオケ大会・素人屋台の申し込みは8月17日まで今宿公民館へ
- 主催・今宿地区コミュニティ推進協議会—